

議会の設備・機能の検討について

区分	機能	必要な設備・機器	内容	議会としての意見 (H26.8.25全協 決定事項)
議場	①映像配信設備 (インターネット中継等)	ビデオカメラ(3~4台) 配信設備一式等	定例会の状況の中継用カメラを通して、議長、議員、執行部を映し、配信設備によりライブ中継及び録画中継を配信する。	必要 会議公開は議会の原則であり、実施する必要性の高いものである。 (現議場においてもH22年第1回定例会から提供している。)
	②議会資料等の映像化	プロジェクター スクリーン 表示ディスプレイ等	一般質問時間の表示及び資料画像を表示する。	必要 開かれた議会をめざし、傍聴者からも議会の審議内容をわかりやすく表示するため必要である。
	③採決の可視化	電子採決システム 表示ディスプレイ等	議員の賛否の状況を表示ディスプレイに表示する。	必要 採決の可視化(デジタル化)によって採決結果がわかりやすくなる。 投票システムについては、採決システムの機能を両立させ、賛成、反対を表示すること、集計の一体化したものを導入したい。 (採用事例:印西市)
	③投票の電子化	投票システム 表示ディスプレイ等	投票の結果を表示ディスプレイに表示する。	
	④難聴者支援設備	磁気ループシステム	専用の補聴器に議場内の音を送信し、増幅して聴こえを支援する。	必要 多くの自治体で導入しており、議会のバリアフリー化の観点から設置したい。 必要性を考慮し、傍聴席30席のうち3分の1程度に設置したい。 (保健福祉センターに設置しているが、年に数回の利用があることを確認)
	⑤音響設備	マイク 音響設備一式 録音機器等	会議録作成に使用する。	必要 議会の基本的な設備として必要。 スピーカーの設置場所等、傍聴者の聞き取りやすさを考慮したい。 議場の家具は、固定案を要望するため、マイクは安定している有線とする。
⑥パソコンの使用について	LAN環境の整備 (無線LANアクセスポイント:1台)	無線式を検討する。	必要 議場のパソコン使用については、検討を要するが議会のICT化をすすめ、今後の発展性を考慮し整備したい。	
大・中 委員会室	①映像配信設備 (インターネット中継等)	ビデオカメラ 配信設備一式等	常任委員会、特別委員会の状況の中継用カメラを通して委員長、委員、執行部を映し、配信設備によりライブ中継及び録画中継を配信する。	必要 開かれた議会をめざし、議会会議の公開を議場だけではなく、委員会審査についても公開としたい。
	⑤音響設備	マイク 音響設備一式 録音機器等	会議録作成に使用する。	必要 議会の基本的な設備として必要。 スピーカーの設置場所等、傍聴者の聞き取りやすさを考慮したい。 使用目的に合わせて機の配置を変えることを想定し、ワイヤレス化としたい。
	⑥パソコンの使用について	LAN環境の整備 (無線LANアクセスポイント:1部屋ごと1台,計2台)	無線式を検討する。	必要 議場での使用と同様、発展性を考慮し整備したい。
正・副 議長室	⑥パソコンの使用について	LAN環境の整備 (無線LANアクセスポイント:1部屋ごと1台,計2台)	無線式を検討する。	必要 議員の情報収集、活用に必要のため、パソコンの使用環境を整備したい。
議員控室	⑥パソコンの使用について	LAN環境の整備 (無線LANアクセスポイント:1部屋ごと1台,計7台)	無線式を検討する。	必要 議員の情報収集、活用に必要のため、パソコンの使用環境を整備したい。
その他	⑦議員の出退表示	出退表示システム 表示ディスプレイ等	登庁と退庁時に議員が操作を行い、出席状況を表示する。	必要 現庁舎同様に設置したい。 (現庁舎1階受付及び5階ロビーに設置有)
図書室	⑥パソコンの使用について	LAN環境の整備 (無線LANアクセスポイント:1台)	無線式を検討する。	必要 議員の情報収集、活用に必要のため、パソコンの使用環境を整備したい。

【備考】
・無線LANアクセスポイントとは・・・無線LANにおいて端末を接続するために電波の中継する機器。

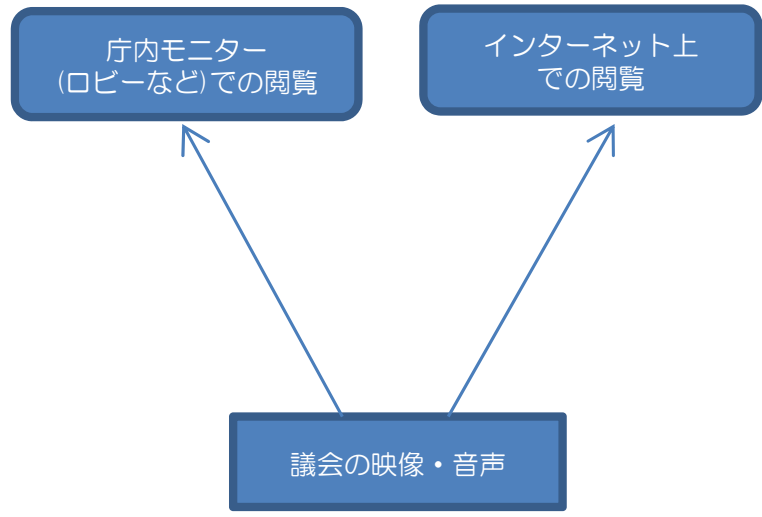
白井市新庁舎 議場システム

基本コンセプト

- ・円滑なコミュニケーション
- ・迅速かつ正確な情報伝達・記録
- ・開かれた議会・市民への情報公開
- ・社会福祉（障害者に優しい設備）
- ・信頼性・運用に柔軟に対応可能な設備性

①映像配信設備

- 議会の映像・音声は、全員協議会室、委員会室、議会事務局、ロビー等、必要な場所へ配信する。
- 議会の録画、CATVへの送り出し、インターネット配信にも対応する。



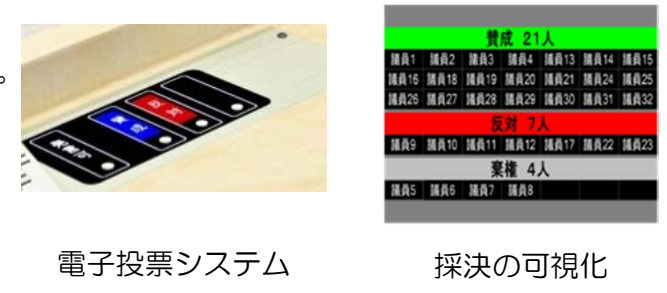
②議会資料等の映像化

- 議員の出席状況、一般質問時間及び、資料画像を表示する。



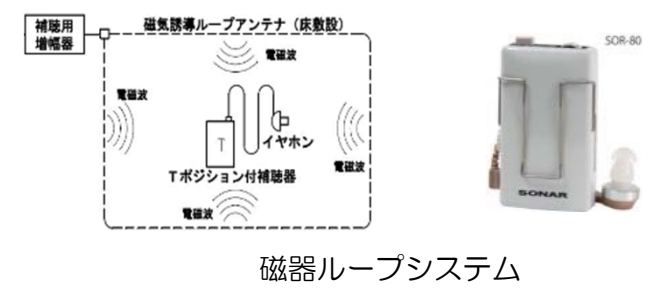
③採決の可視化、投票の電子化

- 賛成/反対/棄権スイッチを押すと自動集計される。結果は議場内のディスプレイに表示される。



④難聴者支援設備

- 傍聴席に難聴者支援設備を有する。開かれた議会のため、多くの自治体で導入されている。



⑤音響設備

- エアモニタマイクにより議会中の不規則発言の収録を可能にする。
- 赤外線送受光ユニットにより会議ユニット不具合時にも緊急対応が可能なシステムとなる。
- 議場内のメインスピーカーとしてハウリングに対して安定したラインアレイ型スピーカーを設置する。



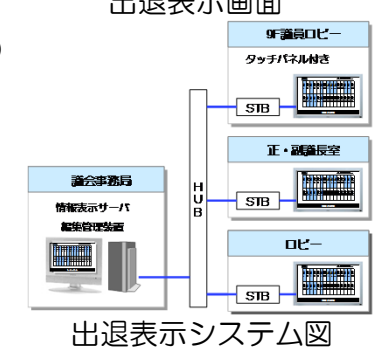
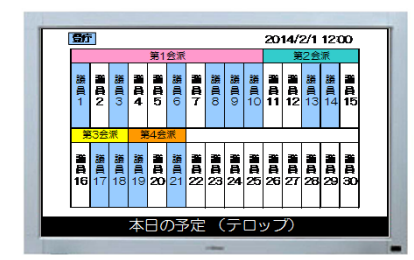
⑥パソコンの使用について

- 議場内のLAN環境については無線式を検討する。
- 環境保全の観点から、タブレットを用いてペーパーレス議会の試みを行う自治体もある。



⑦議員の出退表示

- システム概要
 - ・出退情報データベースは一括管理
 - ・出退表示内容は操作用タッチパネルで操作可能
 - ・情報の追加、変更、削除等を管理者（事務局）が編集可能
 - ・テロップにより情報を表示、重要事項の伝達をより確実に
 - ・出退情報は、登庁、退庁を基本とする（オプションで追加可能）
 - ・会派毎の議員名の表示が可能
 - ・表示器毎に出退情報（表示内容・表示窓）の変更が可能



議場 平面配置図 (案)



議場設備 配置図

【凡例】

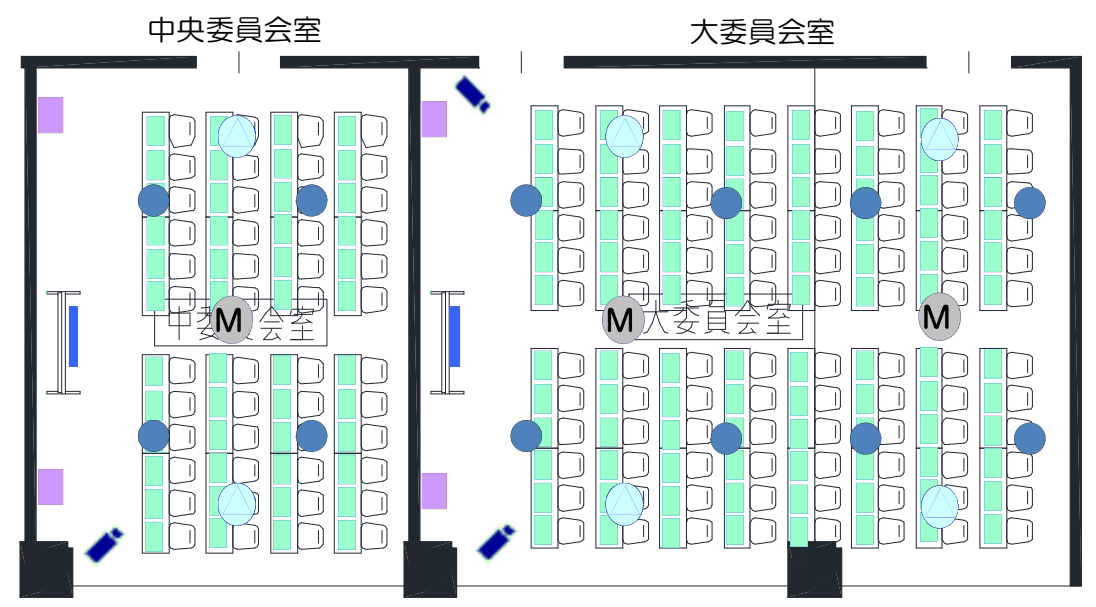
	表示ディスプレイ		マイク送受信機
	議長席/事務局長ユニット(※1)		プロジェクター
	事務局操作卓		スクリーン
	議員席ユニット(※2)		ビデオカメラ
	執行部席ユニット(※3)		議場映像操作卓
	演壇/質問者席ユニット(※4)		磁器ループシステム
	天井付け集音マイク (エアモニタマイク)		機器収納架
	天井付けスピーカー		会議中表示機
	メインスピーカー		



※1 議長席/事務局長ユニット ※2 議員席ユニット ※3 執行部席ユニット ※4 演壇/質問者席ユニット

委員会室 平面配置図 (案)

委員会室は、多目的使用による配置変更を考慮し、無線式会議システムを検討する。
各機器の配置を図に示す。



委員会室設備 配置図

【凡例】

	移動型ディスプレイ		メインスピーカー
	会議ユニット(無線式)(※5)		マイク送受信機
	天井付け集音マイク		ビデオカメラ
	天井付けスピーカー		



※5 会議ユニット(無線式)